

1. 18世紀の中頃に流行した、俳諧の形式を借りて5・7・5の17時からなる短い詩をなんというか。  
〔 〕
2. 「東海道中膝栗毛」を代表作とする、江戸時代後期の滑稽本の作者は誰か。  
〔 〕
3. 「南総里見八犬伝」を代表作とする、江戸時代後期の読本の作者は誰か。  
〔 〕
4. 「菜の花や月は東に日は西に」を代表作とする、写实的・絵画的な作品を多く残した江戸時代の俳人であり画家は誰か。  
〔 〕
5. 「おらが春」を代表作とする、江戸時代後期の俳人は誰か。  
〔 〕
6. 18世紀後半に、浮世絵が発展して生まれた多色刷りの版画を何というか。  
〔 〕
7. 6の版木の創始者である、情緒あふれる優雅な美人画を描いた人物は誰か。  
〔 〕
8. 浮世絵に狩野派や西洋がなどの技法を取り入れて独自の画報を確立し、ゴッホなどのヨーロッパ後期印象派の画家にも印象を与えた江戸時代後期の浮世絵師は誰か。  
〔 〕
9. 8の人物の代表作である、様々な角度から富士山を描いた作品は何か。  
〔 〕
10. 「東海道五十三次」を代表作とする、江戸時代後期の浮世絵師は誰か。  
〔 〕